



Weekly Report

ROTARY CLUB OF NAGOYA MIZUHO

創 立：1980年(昭和55年)1月10日
会 長：泉 憲一
幹 事：亀井 直人
クラブ委員：山回 哲司
例 会 日：毎週木曜日 PM12:30～
会 場：ビルトン名古屋

事 務 局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3 ヒルトン名古屋910号
T E L：052-211-3803
F A X：052-211-2623
M A I L：2760_nagoya@mizuho-rc.jp
U R L：http://www.mizuho-rc.jp/

第1652回例会

～ロータリー親睦活動月間～
クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2014年6月19日(木) 晴 第48回

司 会：関谷俊征会場副委員長
斉 唱：「四つのテスト」「それでこそロータリー」

会長挨拶

泉憲一会長

みなさん、こんにちは。今日は、名古屋の歴史と文化の道を紹介したいと思います。

名古屋城から徳川園にかけてのエリアは、江戸時代は中級・下級武士の屋敷が連なっていました。明治から昭和の始めにかけては、近代産業の担い手となる起業家、宗教家、ジャーナリストなど様々な人が去来し、交流する舞台となりました。この一帯は、「文化のみち」と名付けられています。

「文化のみち」のルーツは、江戸時代、名古屋城の南に広がった商業地区に対して、東に伸びた武家屋敷地区が始まりです。武家屋敷の広大な敷地があり、瀬戸へのアクセスも良かったことから、輸出陶磁器産業が盛んになりました。

他にもマッチ、硝子、時計、バイオリンなどの工場もありました。豊田佐吉や大隈栄一が機械工業を興したのもこの頃です。

大正時代になると、この地区は企業家たちの屋敷町へと変わっていきます。発明王と言われた兄・豊田佐吉を支えた弟・豊田佐助の旧邸は、現在の所有者アイシン精機(株)から名古屋市が土地・建物を無償で借用し、建物公開を行なっています。

また、陶磁器商として活躍した井元為三郎の旧邸宅「文化のみち 榎木館」も残されており、歴史と文化の香りを漂わせています。

この界隈で最も目を引く鮮やかなオレンジ色の屋根の建物があります。「二葉館」と言って、日本の女優第一号として名ををせた川上貞奴と福澤諭吉の娘婿で電力王と言われた福沢桃介が共に暮らした家です。創建当時は、文化のみちエリアの北端、東二葉町、ここは現在の白壁町にあり、2000坪を超える敷地に建てられた和洋折衷の建物は、その斬新さと豪華さから「二葉御殿」と呼ばれ、政財界人や文化人が集まるサロンとなりました。当時、慶応義塾の先輩である矢田績に招かれ、「名古屋電燈(株)」の取締役役に就任した桃介は、木曽川での水力発電を進める為に名古屋に拠点を構え、事業パートナーとして貞奴を呼び寄せたとも言われています。

二葉館のいちばんの見どころといってもいいのが、大広間にある大きなステンドグラスです。これは当時の日本を代表するグラフィックデザイナーの原画を元に作られたもので、昼はやさしい日の光を浴びて室内に光の絵を映し出し、夜は館内にあふれるランプの光でまた違った美しさを放ったそうです。落ち着いた雰囲気の大広間の中で、そのステンドグラスはひときわ輝いて見えるそうです。

ここで貞奴は、毎日やって来る大勢の客への茶菓や晩餐の手配に追われる傍ら、絹製品の経営者としての仕事もこなしていました。また、電車で3時間かかる木曽のダム建設現場へ出かける桃介に同行することもあり

ました。それは、忙しくとも充実した暮らしであったと思われます。その後、病気がちになった桃介は東京へ戻り、貞奴も「川上児童楽劇園」の指導のため、次第に拠点を東京へと移していきます。この名古屋時代の思い出は、二人の心の中に大切にしまわれていたに違いありません。

榎木町の場所への移築復元工事が始められたのは、平成12年2月。5年の歳月をかけて完成・開館した旧川上貞奴邸は、平成17年2月、「文化のみち 二葉館」としてよみがえり、国の文化財に登録されました。

「文化のみち」には、日本近代産業の担い手となった人たちが、このエリアで出会ったり、生活したり、会社を興したりしています。もしその出会いがなかったら、日本の「今」は違っていたかもしれません。そういった物語に想像を巡らせ散策するのも楽しみのひとつと言えるでしょう。

ニコボックス

高木元明ニコボックス委員長

- ・6月14日地区役員会の席上表彰を受けましたので。 高村 博三さん
- ・7月より瑞穂区政協力委員会協議会議長に就任します。

鈴木 圓三さん

- ・6月13日は67回目の誕生日でした。右股関節唇損傷で2ヶ月位ゴルフもドクターストップです。それと他の激しい運動も、中止だそうです。これも困りました。

松波 恒彦さん

- ・佐治さん、先日は家内が大変お世話になりました。 大嶽 達郎さん
- ・何となく、いいことが続いております。 田中 宏さん

出席報告

高木元明出席委員長

会員65名 出席40名 (出席計算人数47名)

出席率 75.5%

6月12日は補填により 89.5%

幹事報告

- ・次週6月26日(木)17:00より、か茂免1階「かようの間」にて第12回理事会を行います。
- ・同日6月26日(木)18:00より、か茂免にて下期納会を行います。

委員会・同好会報告

亀井直人幹事

親睦活動委員会

6月20日(土)、札幌手稲ロータリークラブの例会に10名の会員で参加してきます。

ベネファクター表彰

会長エレクトの岩田修司さんが、泉憲一会長からベネファクター表彰を贈呈されました。

第5回クラブフォーラム

クラブ奉仕委員会：大嶽達郎副委員長

活動事業として、クラブ奉仕協議会を年2回開催しました。3月27日にI.D.Mを開催いたしました。良かった点として、クラブ奉仕協議会で会長の声を拝聴し、I.D.Mに取り入れられたことです。反省点は、長期ビジョ

ン委員会と連携の取れた活動ができなかったことです。

出席委員会：高木元明委員長

この1年お世話になりました。おかげさまで、ペナルティーになる方もなく、皆さんに出席頂きました。誠にありがとうございました。ぜひ次年度もメイクアップを上手に使って、出席して頂きたいと思います。

ニコボックス委員会：高木元明委員長

結婚記念日を忘れていた方が多かったですが、後半になりだいぶ協力して頂けるようになりました。ありがとうございました。

**会員増強及び維持委員会・会員選考委員会・職業分類委員会
：馬場将嘉副委員長**

新会員が4名、退会者が5名で目標を達成することができませんでしたが、一年間ありがとうございました。

クラブ広報委員会：湯澤勇生副委員長

クラブ広報委員会として、今年は同好会の活動をウィークリーに載せることが出来たことが良かった点です。今年一年間、ウィークリーで日にちや曜日が多々間違えることが多く、お詫びいたします。

親睦活動委員会：大嶽達郎委員長

一年間皆様のご協力で、無事夜間例会や親睦例会を終了することができました。ありがとうございました。来週は下期最後の例会となりますので、気を引き締めて行いたいと思います。よろしくお願いいたします。

プログラム委員会：松井善則副委員長

先週の卓話にて、プログラム委員会の活動は終了いたしました。本年度は予算を上げて、外部の卓話者を頻繁に呼ぶことができました。皆さんのおかげで一年間活動出来たと思います。ありがとうございました。

R情報・研修委員会：天野正明委員長

研修委員会は全部で4回あり、田中宏さん、佐治さんをターゲットに新会員研修会を12月12日に行いました。折に触れ、ロータリーを体験して頂ければありがたいです。また一緒に参加していただいた方、大変ありがとうございました。残り3回は、昨年研修して頂いた方に、来年からのガバナー年度に備えて、他所のロータリークラブに赴いて頂き、雰囲気感を味わって頂きました。堀さんには海外のロータリークラブの話もして頂き、今後に活かして頂けると思います。

来年は市岡さんが就任するはずでしたが、高村さんの一声で残る事になりました。またR情報・研修委員会委員長として来年もよろしくお願いいたします。ありがとうございました。

会場委員会：梅村昌孝委員長

本日で会場委員会が進行を務める例会は終了いたします。例会は楽しんで頂けたでしょうか？みなさん一年間で協力頂きまして、ありがとうございました。

職業奉仕委員会：伊藤豪委員長

本年度は職場例会ができ、また皆様のご協力で「四つのテスト」を斉唱して頂くことができました。皆様のご協力に大変感謝しています。

社会奉仕・環境保全委員会：八木沢幹夫委員長

本年度は、森の防波堤プロジェクトの一環として、ロータリー財団の補助金を頂戴し、高村さんのご厚意で常滑の方に場所を整備しました。紆余曲折があり東北から苗を取り寄せて、今現在育苗中です。先月見に行った時には、まだ数十センチという生育状況でした。これから各会員のご協力があるかと思ひます。皆様よろしくお願いいたします。

青少年奉仕・ローターアクト委員会：市岡正蔵委員長

本年度の活動計画は、名古屋熱田RAC例会への参加。そしてRYLAセミナーへの参加、名古屋熱田RAC30周年記念式典への参加でした。名

古屋熱田RACの例会への参加は、ガバナーエレクト年度ということで、当初、人選には相当苦労いたしましたが、みなさまのご協力のおかげで終了することができました。

青少年交換派遣事業につきまして、スポンサークラブとして行う手続き等が完了いたしました。来る8月26日に交換留学生の出発となります。また、受入について、スイスからの交換派遣学生のホストファミリーも決定しています。この事は次年度の委員長に引き継いで行きたいと思っています。一年間、みなさまのご協力ありがとうございました。

国際奉仕委員：近藤茂弘委員長

3月14,15日の台北延平ロータリークラブへの訪問の際は多数のご参加誠にありがとうございました。

台北延平ロータリークラブの方から、会員のご子息同士の交換留学をやっていきいたいという提案があります。次期委員長に引き継いで、行っていきいたいと思います。ありがとうございました。

R財団委員会：岩田修司委員長

ロータリーカードを皆様をお願いしていましたが、なかなか入って頂けませんでした。来年も引き続きお願いしたいと思います。

米山奨学委員会：高木勝委員長

クラブ内では、本来米山強化月間の時期に卓話をして頂く予定でしたが、スケジュールの都合で今年一回もできませんでした。地区米山奨学委員会につきましては、最終の地区委員会には次年度委員長の田中政雄さんと参加して来ました。

先程お話しにあった交換留学生の受入を当クラブで行うという事ですが、次年度米山奨学生の受けれもあると聞いています。次年度委員長にはしっかり連携を取って頂くようお願いいたします。

長期ビジョン委員会：鈴木圓三副委員長

長期ビジョン委員会では前年度より、継続事業といたしまして東北大震災復興事業の「森の防波堤プロジェクト」の実施と支援をしています。また、会長より諮問される長中期に渡る社会奉仕事業の検討について調査・立案し答申しています。

次年度行事予定：堀慎治副幹事

例年と違う所があります。まず、最初に11月にワールドふれあいフェスタが開催されます。3日間、ジャパンロータリデーを大々的にPRするという事です。当クラブでもご協力させて頂く事ということで、例会の扱いになっています。

続きまして11月20日、ポジョレーヌーボー会が行われます。今までは例会とは別に行っていましたが、台湾の方もこの時期にいらっしゃるということで、皆さんと一緒に盛大に行った方がいいのではという判断で変更させて頂きました。

1月8日、例年は創立記念例会ですが、次年度が35周年ということで35周年記念例会を行います。予算はありませんので、みなさんの汗と知恵を拝借いたしまして、上手く運営したいと思っています。

地区大会が2月22日に行われます。今回は、例年と違う日にちとなっています。22日に半田RCのホストで、ウェスティナゴヤキャッスルで開催されます。

例会のご案内

■今週の行事	6月26日(木) 下期納会 時 間： 18:00～20:00 場 所： か茂苑
■次週の卓話	7月3日(木) 会員卓話： 岩田修司さん テ ー マ： 会長挨拶
■次々週行事	7月10日(木) 第1回クラブフォーラム 内 容： 決算・予算・委員会方針